

皆さんがこのコラムをお読みになるのは、北陸新幹線金沢開業の直後だと思えます。ここ数年、国や県のご支援もいただきながら、金沢開業を見据えたまちづくりに取り組んできました。お陰さまで、昨年の観光入込客数は181万人を超え、対前年比17%の増となりました。

観光は、経済波及効果のすそ野が広い産業といわれています。だからこそ、国は観光庁を創設し、県は観光営業部を置いたのです。ご存じのように外国からの観光客も増えており、昨年は1300万人を超えて、その経済波及効果は2兆円にも上るそうです。

しかし、金沢開業はあわら市にとってチャンスでは

▶aキユーブ



▲越前加賀 県境の館

ありますが、福井延伸までの時間差を考えると、これには大きな危機感も抱いています。遅れを取りながらの都市間競争が始まったと見るべきだからです。実は、あわら市が一丸となって戦うべき競争時代がこれから始まるのです。

さて、皆さまのご支援をいただき、この4月で私の市長任期をまっとうすることができまします。2期8年にわたるこの市長コラムも91回を数えることができました。長らくのご愛読に心から感謝申し上げます。筆を置きます。

誕生

H27. 2.1 ~ 2.28 届出順 <敬称略>

氏名	性別	お父さん	お母さん	行政区
出村 鋼太郎	男	武志	まみ	二面
池田 唯	女	チヨサン	美香	名泉郷
高木 鈴太郎	男	遼輔	愛	榛ノ木原
小林 翔	男	善之	朋美	井江霞
丸岡 杏時	女	洋介	真紀	坂ノ下
佐賀宗一朗	男	友輔	菜穂	北湯西
菱川 佳穂	女	英司	伽莉	東温泉
麻王 咲智	女	俊和	典子	轟木
小竹 陽葵	女	正純	三千代	東温泉



◆「声の広報」のテープをご希望の方は、あわら市社会福祉協議会 (☎ 73-2253) へ

ケーブルテレビ 平成27年3月末で「チャンネルあわら」(121ch)の映像放送を休止します
問合せ 政策課 企画・広報 G ☎ 73-8005

あわら市 市役所探検! 広報キッズ

第16回 観光まちづくり

あわら市を代表する産業の一つに観光があるのを知っているよね。去年あわら市を訪れた観光客は181万9200人。市の人口が約3万人だから、その60倍の人

たちがあわら市を訪れたってことだね。すごいと思わない?

こうして毎年たくさんの方が訪れるあわら市。この人たちはあわら市のことをどう思っているんだろう。

「おもてなし」っていうけれど、知らないまちへ行ってそこで暮らす人たちから親切にされたりすると、そのまちのことがもっと好きになるってことあるでしょ。ほかの人に対するそうした心配りや思いやりが「おもてなし」だと思うんだ。北陸新幹線の金沢開業で、あわら市にこれまで以上にたくさんの方が訪れると思うけれど、その人たちにもあわら市のことを好きになってほしいよね。

市内には、あわら市の魅力を高め、元気にするために活動している市民グループがいくつもあるけれど、こうした取り組みも「おもてなし」につながっていくだろうね。みんなもぜひ参加して、このまちのことをよく知ってほしいな。

観光まちづくりという言葉があるように、観光は、観光客やこれ仕事を人だけのものじゃなく、まちを元気にしたり、地域で活躍する人を育てたりするための大事な仕組みであり、考え方だといえるね。

編集後記 節分おぼけの日はコートを着ていても凍えるほどでしたが、仮装コンテストにはキン肉マンやメイドさんなど薄着なおぼけたちも登場。寒さに震えながらも、会場を盛り上げた皆さんのパワーに脱帽です。毎年、節分おぼけ目当てであわら温泉に泊まる人もいるそうで、豆を投げる宿泊客の楽しそうな笑顔が印象的でした。互いに楽しめるイベントっていいですね。(ゆ)

市長コラム

第91話 競争時代

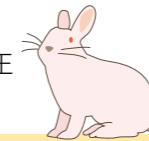
4月の老人福祉センター利用日

	百寿苑	市姫荘
1水	山方・里方・温泉	
2木	一般	D
3金	★本荘	
6月	北湯・浜坂	クラブ活動
7火	一般	★E
8水	波松	F
9木	一般	
10金	★新郷	
13月	一般	
14火	一般	★C
15水	山方・里方・温泉	A
16木	一般	B
17金	★北湯・浜坂	金津
20月	一般	クラブ活動
21火	一般	★F
22水	本荘	E
23木	一般	一般
24金	★波松	D
27月	新郷	C
28火	一般	★A
30木	一般	

★は通所事業です。クラブ活動日は入浴できません。

市姫荘利用地区の内訳は次のとおりです。

- A 伊井・清間・矢地・菅野・南稲越・河原井手・池口
- B 古屋石塚・桑原
- C 中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野・剣岳地区
- D 笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷
- E 滝・青ノ木・宮谷・坂口・蓮ヶ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前・吉崎地区
- F 山西方寺・柿原・山十楽・指中・沢・嫁威・日の出・清王



リサイクルバンク

ゆずりたい物・ゆずってほしい物がある人は、ご連絡ください。

《ゆずります》
金津中学校用男子制服、乗馬式フィットネスマシーン

《ゆずってください》
洗濯機、掃除機、金津小学校制服上下、金津中学校制服上下

問合せ 市民生活課 ☎ 73-8017

あわらで



市内に勤務する若者にリレー形式で話を聞きます。先月の扇田さんからバトンを受け取ったのは、大石さんです。

問合せ 観光商工課 ☎ 73-8030

公益財団法人 金津創作の森財団 創作工房

おおいし
大石 さくら さん(28)



創作工房のスタッフになって3年目。中学校の美術部で陶芸に触れたことがきっかけで陶芸の道に進む。いかにして喜んでもらえるかを考えてお客さまの陶芸活動を支えている。

陶芸の魅力を伝えたい

創作工房で陶芸教室や陶芸体験のサポートをしています。陶芸は、色を付けて焼いてみると作品の印象が変わるところが魅力。お客さまが完成した自分の作品を見て喜んでると、私もうれしくなります。陶芸は世代を問わず楽しめるので、いろんな方に体験に来てもらい、陶芸の魅力を知ってほしいですね。

あわらは仕事帰りに温泉に行けたり、自然豊かでリフレッシュできます。作品のモチーフを森から得ることも多く、創作活動にはとても良い環境ですね。教室の生徒さんや職場の先輩など優しい人ばかりで、いつも皆さんに助けられています。今後も自分の作品制作に励みながら、お客さまや生徒さんの作品づくりの指導に携わっていききたいですね。

インタビューの完全版は、市のホームページ(PC用)からご覧ください。スマートフォン、タブレット端末をお持ちの方はこちらから →



公益財団法人 金津創作の森財団 (あわら市宮谷 57-2-19)

展示会鑑賞や陶芸・ガラス・竹細工・染めの体験のほか、森を散策後にレストランでお茶も楽しめます。今後も「感動は森から!」をキャッチフレーズに、お客さまに感動をお届けします。



メール配信サービス

防災・若者就活支援・子育て情報のほか、ねっと de あわらの更新情報などをメールで配信していますので、ぜひご登録ください。

- * パソコンでの登録方法は、市のホームページをご覧ください。
- * 迷惑メール対策で「受信拒否」の設定を行っている場合は、次のドメインを受信できるように設定してください。

● @otokunet.jp ● @city.awara.lg.jp

災害情報テレフォンサービス

聞き取りにくかった防災行政無線の内容を確認できます。
☎ 0180-99-7000 (自動案内)

